

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 10月号

令和5年9月29日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【緑（みどり）っ子】

夏休みが明けても続く猛暑から子どもたちの安全を守るために、学校では必要に応じ熱中症指数を計測し、安全な外遊び・外体育を心がけています。

運動会で今年度から復活するリレーの選手決めも、各学年、準備体操を日陰で行い、走る時だけ日向に出て、終わったらすぐに給水タイムを設けながら、熱中症対策をとっています。

運動会の練習も、万全を期して取り組んでいきたいと思っています。保護者の皆様につきましては、各学年から出される練習日程をご覧になって、お子様の体調管理をお願いいたします。

さて、前期終業式には、【緑（みどり）っ子】（1,2年生は「みどりっ子」・3,4,5,6年生は「緑っ子」）をお渡しします。他校では、「通知表」「家庭への知らせ」という表記が多いのですが、本校は開校当時からの名前がついています。1年生は前期の評価はありません、後期が年間評価になります。2,3,4,5,6年生は【緑（みどり）っ子】を開いて真っ先に目が行くのが、左側の評価（◎○△）でしょう！“◎がいくつある！”とか“△がいくつもある！”と、悲喜こもごもですが、

【緑（みどり）っ子】を見て一喜一憂

することは当たり前のことだと思います。なぜなら、自分の頑張りが「よくできる」に現れているのですから、それを見て喜ぶのは当然のことです。

また△の数にがっかりすることも。

そこで保護者の皆様をお願いしたいことは、【緑（みどり）っ子】を開いていただくと、右側に書かれている『このお知らせは、これからの学習や学校生活の励みになるようにご活用ください』ということです。

先生たちは『所見』を評価と合わせて記入しています。『所見』とは、

「事実」＋「評価」＋「展望」を基本としており、〇〇ができた→〇〇の力がある→「そこをほめたい！」「後期も伸ばしてほしい！」を学習面・生活面に合わせて、一人ひとりの励みになるように書いています。評価で△がついている点には、なぜなのか？どう指導していくか？本人の努力すべきところは？を励みになるよう伝えていきます。【緑（みどり）っ子】とは、学校と家庭をつなぐ「励みのかけ橋」と捉えていただき、子どもたちが【緑（みどり）っ子】をずっととっておきたくなる、笑顔になれるような、あたたかい声掛けを、お願いいたします！！